

Neurophroline

(ニューロフロリン)

- ★ インド藍の野生種由来のサスティナブルな植物抽出液。
- ★ 永年アーユルヴェーダで治療目的で使用されてきました。
- ★ ストレスに起因するの皮膚のコルチゾル産生のホメオスタシスを回復させる。

【コンセプト】

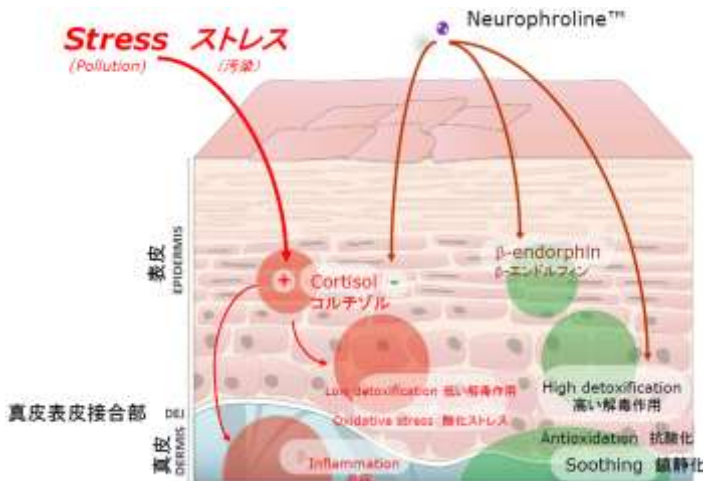
Tephrosia Purpurea ➡

は体の治療に効果があると云うアーユルヴェーダの伝統によって何世紀にもわたって使用されてきました。インド全域で生息しているインド藍の野生種で、特に南インドや最大6,000フィートまでの西ヒマラヤに分布しています。この植物の全ての部分は健康のために使用できると云われております。



Neurophroline™の作用機序

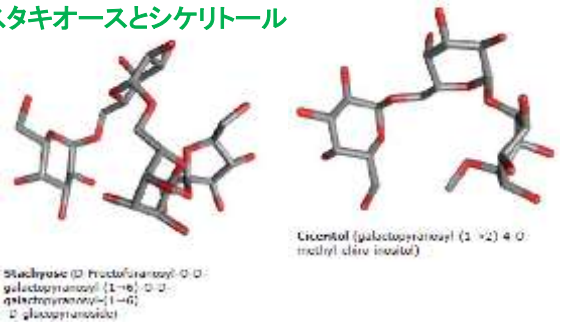
(ストレスに対する直接的作用とホメオスタシスの回復)



UVIによる副腎皮質ホルモンの発現亢進

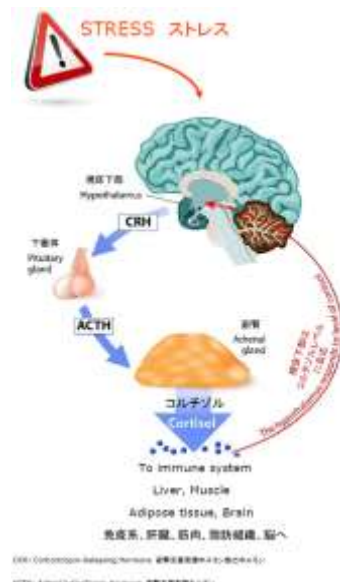
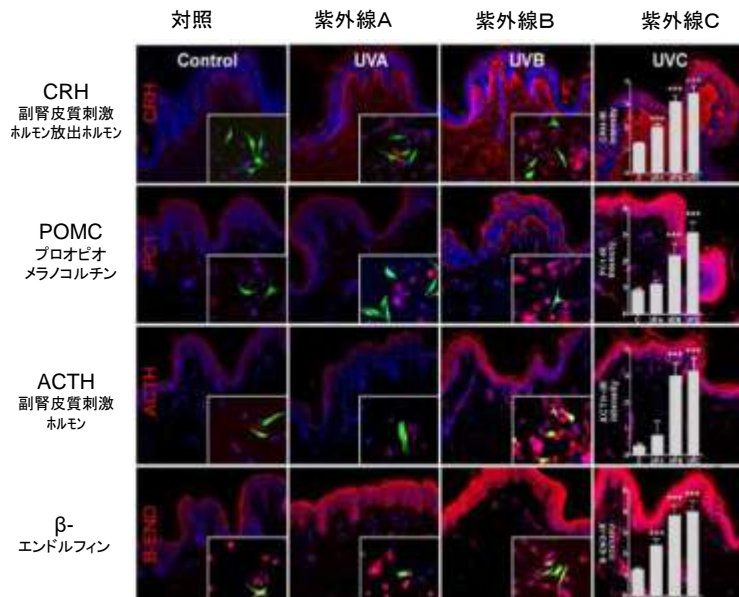
Neurophroline™は、*Tephrosia purpurea*種子由来の植物抽出物であり、2種類の特定の糖を豊富に含んでおります

スタキオースとシケリトール



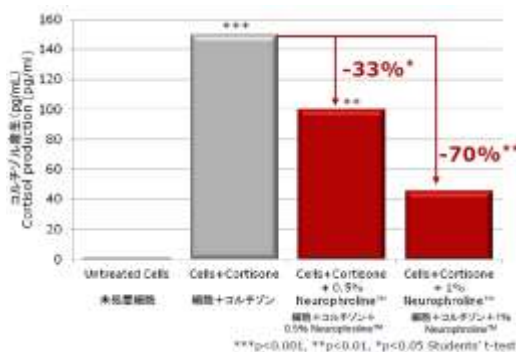
3種の独自のポリフェノールルチノシドも含有しております。

- ケンフェロール-3-O-ルチノシド
- ケルセチン-3-O-ルチノシド
- パツレチン-3-O-ルチノシド(1)

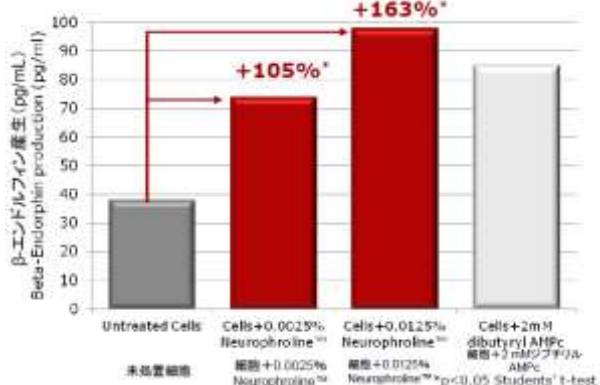


In vitro試験結果

ストレスホルモン放出抑制 (ヒ角化細胞)

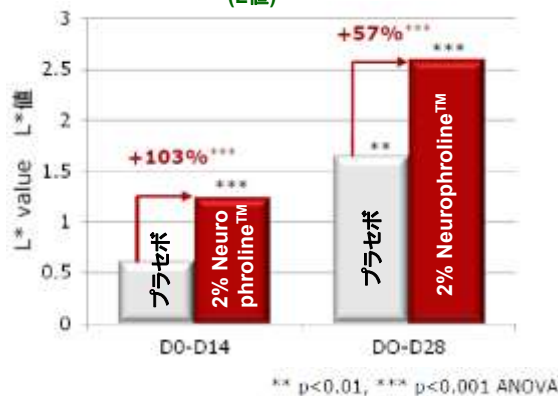


弛緩ニューロペプチド産生誘導 (ヒ角化細胞)

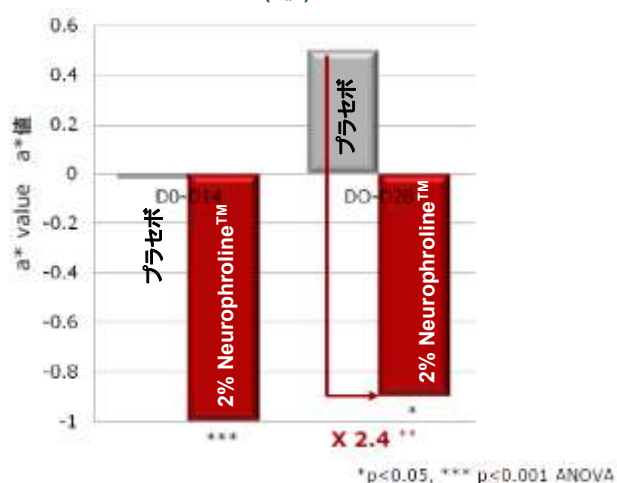


臨床評価

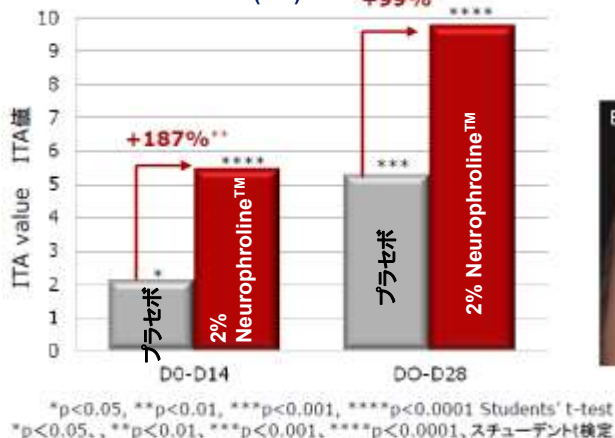
皮膚明度の迅速な回復 (L値)



皮膚発赤の迅速な回復 (a値)



全体的な皮膚色矯正 (ITA値)



1ヶ月後の接写画像例



※ フォーミュレーションプロセスの最後に攪拌しながら、又はホモジナイズしながら添加可能です。
フォーミュレーションの水性相を用いて短時間の加熱可能。フォーミュレーションは50℃未満で行い、最終pHは6.0未満。

【商品情報】

商品名: Neurophroline™
表示名称: 水、プロパンジオール、
ナンバンクサフジ種子エキス
製造元: Givaudan

水溶性(植物抽出物)
推奨配合量: 0.1% - 2%
防腐剤無添加
Ecocert, Cosmos対応

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、
効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。